

アンケート結果を踏まえた基本的課題の整理

本調査では都市計画やまちづくりに対する市民ニーズを把握するため稲沢市在住の18歳以上3,000人を対象としたアンケート調査を行っている。(平成30年1月5日現在の回収率44.3%)

質問項目は、①回答者属性、②居住地区の居住環境改善ニーズ、③稲沢市全体の各テーマ別のまちづくり意向、④市民の日常の生活行動である。

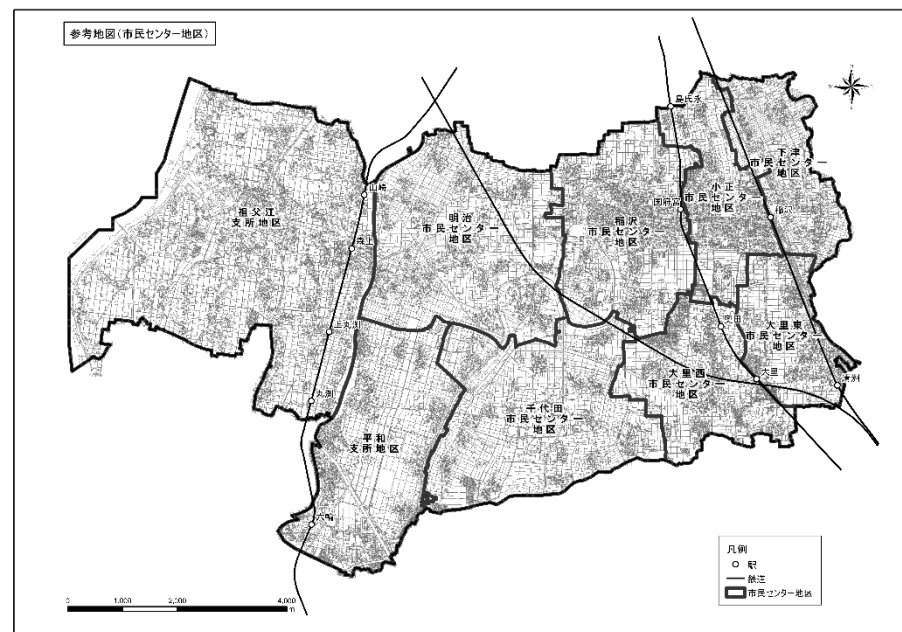
①居住環境改善に対するニーズ

これら質問の内、全市的な統計データ等からは引き出せない市内各居住地区の居住環境の改善に関する課題を抽出するため、②の質問に関して居住地区別(各市民センター地区、祖父江支所地区、平和支所地区)のクロス集計を行った。以下にその結果を示す。

＜満足度が低く(市平均0.19以下)、重要度が高い(市平均2.74以上)の項目＞

項目	稲沢	小正	下津	明治	千代田	大里西	大里東	祖父江	平和
① 静かで落ち着いた住環境									
② 買い物の便利さ					○			○	
③ 鉄道やバス交通の便利さ				●	●	○		●	○
④ 幹線道路での移動のしやすさ									
⑤ 身近な生活道路の安全や使いやすさ				○	○	○	○	○	○
⑥ 歩道の安全や心地よさ	○	○		○	○	●	○	○	
⑦ 街なかや集落内の緑の多さ									
⑧ 歩いて行ける身近な公園									
⑨ 街なかや集落の風景の美しさ									
⑩ 地震や水害に対する備え	●	●	●	○	○	○	●	○	●
⑪ 避難場所や避難路の確保	○		○	○	○	○	○	○	○
⑫ 水や空域のきれいさ									
⑬ 医療や福祉施設の利用のしやすさ			○	○	○	○	○	○	○
⑭ 防犯面での安心感	○	○	○	○	○	○	○	○	○

●は最も満足度の低い項目

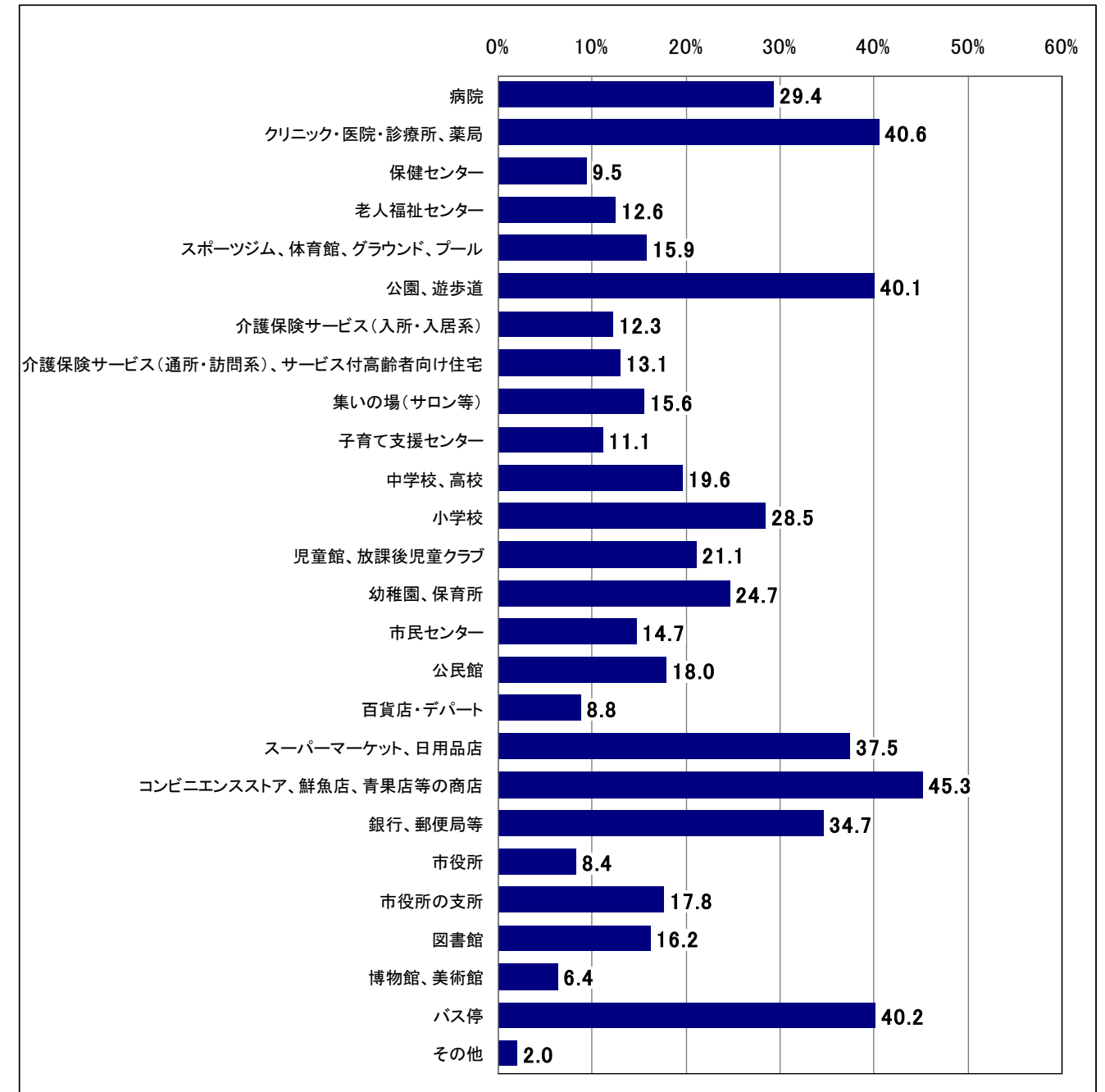


【基本的課題案】

- 全地区で「災害対策」「防犯対策」のニーズが高く、安全安心のまちづくりが重要な課題
- 稲沢、小正、下津地区以外では「公共交通の改善」「歩行者の交通安全対策」が課題
- 稲沢、小正地区以外では「医療、福祉施設の利用しやすさの向上」が課題

②身近な生活圏に立地することが望まれる施設ニーズ

「徒歩で移動できる範囲(概ね1km)にあるとよい施設」についての回答結果は以下のとおりである(複数回答可)。



【基本的課題案】

- 市民の指摘率が40%を超える施設は「最寄り商店」「医療施設」「バス停」「公園・遊歩道」、30%を超える施設は「スーパーマーケット」「郵便局」であり、日常的に利用する利便施設の立地が望まれていることから、これら施設の立地を支える生活圏内人口の将来見通しを勘案しながら施設立地の適正化を図ることが課題である。